

たけもりの里

—玉宮小学校だより—



N0.5 R3. 6. 21発行

文責：校長 井上 有史

水神池での自然学習 本格スタート！

水神池は、今から20年ほど前に地元ボランティアの方々（かじかクラブ）のご尽力により、地区の子供たちの自然学習のために作られた場所で、正式名称は「玉宮水神池自然公園」といいます。先日、地域在住の長田義己様より作られた当時のお話や写真を見せていただき、その歴史や意義を児童と一緒に学ばせていただきました。「人間が居心地の良い公園ではなく、動植物主役の公園」を作ることがコンセプトで、動植物が生息しやすい環境を保持しながら、様々な自然学習が体験できるように管理されています。こんな恵まれた環境が身近にあることは、玉宮小学校にとってかけがえのない財産だと思います。



5月31日（月）に5年生のお田植え体験、6月3日（木）に3年生の水神池調査、6月9日（水）に1、2年生水神池探検、7月5日（月）に4年生の水質調査と、学年ごと総合的な学習や生活科、理科、社会科の学習活動として、現地で多くのことを学んでいます。ふるさとに愛着や誇りを持つためには絶好の機会であり、今後も地域の方と連携しながら学習を進めていきたいと思っています。

さあ いよいよ プール開きだ！

5月25日（火）に、2年生～6年生でプール清掃を行いました。自分たちの使うプールに心を込めて、全員が一生懸命頑張りました。その後職員によるさび落とし・ペンキ塗りを行い、6月22日（火）には、いよいよ子ども達を楽しみにしているプール開きを迎えます。

決まりを守り、安全で楽しい活動にするとともに、一人一人が水泳技術の向上を目指してがんばるように今年も指導していきたいと思っています。ご家庭でも、プール健康観察カードや持ち物などのご確認をよろしくお願いいたします。なお、本年度につきましては、感染症対策の観点から夏休み中の自由水泳は中止となります。ご理解をお願いいたします。



巡回アニメーション

6月3日（木）、1・2年生対象に「巡回アニメーション」が実施されました。アニメーションとは、子どもが本好きになるように、また本を深く読む習慣、読解力、コミュニケーション能力を養うための読書指導方法で、読書に「ゲーム要素」を交えたワークショップ（参加学習）型の本の読み聞かせを言います。



今回は、子どもたちの人数分用意していただいた絵本の読み聞かせの後、

お話の中で出てきた場面を拡大したパネルを使い、楽しく体を動かしながら活動していました。どの子ども、お話の内容をよく覚えていて、進んでゲームに参加していました。

もともとアニメーションとは、「元気にする」という意味のスペイン語（animacion）ですが、どの子ども言葉の意味のように、「元気」になり、読書の楽しさを体験できたと思います。夏休みは、多くの本に触れられるとよいですね。



今年も ホタル舞う 季節に ないました！

ホタルは、昔から人々の身近な存在として親しまれてきた昆虫です。冬は流れの中に潜み、カワニナを食べ、若葉の頃になると、土手の土の中で繭をつかってさなぎになり、そしておよそ1ヶ月半。初夏の川面に、羽化して飛び交い始めます。今年も「竹森川で螢の姿が見られた」と子ども達から報告がありました。たけもりの里のこの大切な自然を、みんなで末永く大切にしていきたいことを、子ども達と共に考えていく機会としたいです。



昆虫標本 お借りしました。



6月2日（水）に、元塩山中学校の校長先生だった佐藤政幹様より、たくさんの昆虫の標本をお借りしました。ご自身で収集した標本とほかの方よりお借りしている物があるようですが、その数16ケース分（数百匹）のコレクションです。多くは地元で収集した昆虫類だそうですが、中には海外産のものや数万円もする貴重な蝶々も入っているそうです。児童たちも興味津々で、休み時間ごとに見入っています。6月下旬くらいまで職員室、校長室前の廊下に展示してありますので、ご来校の際にはぜひご覧いただければと思います。